

1. はじめに

私は今回アメリカのミズーリ州にあるセントラルミズーリ大学に約4か月留学してきました。留学に行く前にせっかく留学に行くのだからたくさんの人たちとコミュニケーションをとりたくさん話そうと目標を決めて出発しました。

2. アメリカでの生活

私たちは大学の施設内にある寮で毎日生活していて、私はホジーという寮でした。冷暖房はしっかりしていて、大変だということはありませんでした。食事は大学の中に3か所ある学食で食べられるミールプランというものに入るので3食いつでも食べることができました。

ミズーリ州が内陸に位置しているということもあり、夏は10月頃まで熱く11月の上旬で雪が降るなど気候が新潟と大きく違いました。

3. 授業について

私たちは大学の留学生が授業を受ける English Language Institute(ELI)で授業を受けました。日本人だけでなくパキスタンやインド、韓国などから留学に来ている人もたくさんいて幅広い国際交流ができると感じました。日本に帰ってきた今でも SNS で連絡を取っていて日本に来てくれた時には案内したいと思います。

4. サンクスギビングについて

アメリカでは11月18日から24日までの一週間、サンクスギビングという休暇の時期がありました。私はその間の5日間ニューヨークに滞在しました。自分たちでホテルや航空券を予約し、大変だったこともたくさんあったのですが、ずっと行って見たかったところに行くことができとても良い経験になりました。1番印象に残っているのは The Museum of Modern Art(MoMA)です。とても大きな美術館でそこに一日中いてしまうほどでした。その中にあるカフェで26歳のフランス人の女性と仲良くなりいろいろな話をしました。彼女は私の拙い英語を理解してくれてとにかく話してみることが大事だと思いました。

5. おわりに

私は一緒に行った大学のみんなの中で一番多く外国人の友達を作り多く話した自信があります。海外にいても英語を使おうと思わなければ意外と使う機会はないと思いました。受け身になっているだけではなく、積極的に自分から話しかけたり行動したりすることが必要だと思います。この留学で英語力はもちろんですが、人とコミュニケーションをとる力や自分で問題を解決する力も身につきました。留学に行く前にたくさん手伝ってくださった先生方や先輩方、留学先でお世話になった先生方やクラスメートの友達、一緒に留学に行った大学の友達、そして留学に行かせてくれた両親に感謝しています。